

中野市男女共同参画社会の形成に関する

令和 7 年度事業実績及び令和 8 年度事業計画

中野市男女共同参画推進本部

(くらしと文化部 人権・男女共同参画課)

目 次

基本目標 1 男女共同参画のための意識づくり

課題 1	男女平等への意識改革と啓発	
	(1) 男女平等の意識づくり	1
	(2) 家庭における男女共同参画の意識づくり	5
課題 2	男女平等実現のための教育の推進	
	(1) 幼児教育及び学校教育における男女平等教育の推進	6
	(2) 生涯を通じた学習機会の充実	9
課題 3	国際理解と交流、国際的協調の推進	
	(1) 国際理解と交流の推進	12
	(2) 在住外国人が暮らしやすい環境の整備	13

基本目標 2 男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり

課題 1	男女が共に働きやすい環境の整備【女性活躍推進】	
	(1) 働く男女の労働環境整備	15
	(2) 職業能力の向上・起業（創業）支援	17
	(3) 事業者への啓発	18
課題 2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】	
	(1) 政策・方針決定の場への女性の参画の推進	20
	(2) 古い慣習や制度の見直し	21
	(3) 男女の自主的社会参加への支援	23
	(4) 防災分野における男女共同参画の推進	24

基本目標 3 男女が互いに支え合う自立した生活づくり

課題 1	性の理解と生涯にわたる健康づくり	
	(1) 性の理解と母性保護・母子保健の充実	26
	(2) 「健康長寿のまち」の推進	29
課題 2	あらゆる暴力の根絶	
	(1) 配偶者等による暴力、各種ハラスメントの防止の意識啓発	32
	(2) 被害者支援の充実	33
課題 3	子育て・介護制度の充実	
	(1) 子育て支援の充実	34
	(2) 高齢者福祉・障がい者福祉の充実	38
課題 4	生活の安定と生きがいづくり	
	(1) 生きがいづくりの推進	43
	(2) ひとり親家庭の支援の充実	46
	(3) 生活の安定	47

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	1	男女平等への意識改革と啓発
施 策	(1)	男女平等の意識づくり

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
教育、行政に携わる職員の研修	○ 職員の人権意識を高めるため、人権に関する職員研修を開催した。 開催回数 1回 受講者 289人 内容 長野県人権フェスティバル2025における人権講演の動画視聴	職員における人権感覚をさらに身に付けるため、引き続き研修を実施する必要がある。	教育、行政に携わる職員の研修	○ 職員一人ひとりの人権意識を高めるため、職員を対象とした人権研修を実施する。	庶務課
	○ 学校の人権担当の教員を対象に、人権尊重、多様な性のあり方等について意識改革を図るため、研修会を行った。 受講人数 23人	特になし		○ 学校の人権担当の教員を対象に、人権尊重、多様な性のあり方等について意識改革を図るため、研修会を開催する。	学校教育課
市民に対する啓発の充実	○ 行政相談における国・県・市で行っている事業について、相談・問い合わせ・要望等に応じた。 男女共同参画に関連する案件 0件	男女共同参画関連に限らず、相談件数が少ないことから、周知方法について検討する。	市民に対する啓発の充実	○ 行政相談における国・県・市で行っている事業についての相談・問い合わせ・要望などの中で、男女共同参画に関する案件についても相談等に応じる。	庶務課
	○ 人権センターまつりの開催 参加者 51人 開催日 令和7年12月6日（土） 異文化交流会（料理教室） 講師 封書勤 講演会 ふつうという思い込みに気づく 講師 伏木 久始 講座参加者の作品展示	引き続き11月上旬から12月の人権週間にかけて、人権啓発強調月間とした事業を展開していく。		○ 人権センターまつりの開催 地域住民が集い交流する中で人権問題に対する理解と意識の高揚を図り、問題解決に資する。	人権センター

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	1	男女平等への意識改革と啓発
施 策	(1)	男女平等の意識づくり

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
市民に対する啓発の充実	○ 人権センターでは、社会福祉法に基づく福祉の拠点として福祉に関する総合的な事業や人権課題に対する理解を深めるための活動を行った。 ・相談事業 在住外国人も含め、社会的に弱い立場にある人の生活相談に応じ、自立支援の指導・助言を行った。 相談件数 4件 ・人権教育懇談会 42回 917人 ・高齢者人権研修会 3回 51人 ・幼・保人権研修会 10回 492人 ・地域交流事業 料理教室や健康教室などの事業を通じた交流の場を提供した。 中野市人権センター 6教室26回 272人 豊田人権センター 11教室36回 419人	懇談会、研修会の開催をさらに呼びかけていく。	市民に対する啓発の充実	○ 人権センターでは、社会福祉法に基づく福祉の拠点として福祉に関する総合的な事業や人権課題に対する理解を深めるための活動を行う。 ・相談事業 在住外国人も含め、社会的に弱い立場にある人の生活相談に応じ、自立支援の指導・助言を行う。 ・人権教育懇談会等の開催 ・高齢者人権研修会の開催 ・幼・保人権研修会の開催 ・地域交流事業 料理教室や健康教室などの事業を通じて交流の場を提供する。	人権センター
	○ 「人権尊重都市宣言」啓発事業 市民の人権意識の高揚を図り、あらゆる差別や偏見による人権侵害のないまちづくりを推進するため「人権尊重都市宣言」の啓発に努めた。 懸垂幕による啓発 チラシ、クリアファイルの配布	引き続き啓発に努める。		○ 「人権尊重都市宣言」啓発事業 市民の人権意識の高揚を図り、あらゆる差別や偏見による人権侵害のないまちづくりを推進するため「人権尊重都市宣言」の啓発に努める。	人権・男女共同参画課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	1	男女平等への意識改革と啓発
施 策	(1)	男女平等の意識づくり

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
市民に対する啓発の充実	○ 「中野市男女共同参画推進条例」や「第4次中野市男女共同参画計画」のダイジェスト版を講座等で配布し、市民に周知啓発を図った。 男女共同参画推進出前講座 14回 306人 ○ 男女共同参画に関する啓発広報紙「交差点」や広報紙、ホームページにより男女平等の意識改革や啓発を図った。 啓発広報紙「交差点」 3回発行	出前講座の企画・発信を強化する。 引き続き広報紙等により啓発を行う。	市民に対する啓発の充実	○ 「中野市男女共同参画推進条例」や「第4次中野市男女共同参画計画」のダイジェスト版を講座等で配布し、市民に周知啓発を図る。 ○ 男女共同参画に関する啓発広報紙「交差点」や広報紙、ホームページにより男女平等の意識改革や啓発を図る。	人権・男女共同参画課
	○ 情報紙の発行や各種講座を開催し、市民への啓発に努めた。 生涯学習情報の発行 4回 中野まなびい塾の開催 47回 803人	受講者数の増加のため、講座メニューの内容を効果的に周知する。		○ 情報紙の発行や各種講座を開催し、市民への啓発に努める。 生涯学習情報の発行 4回 中野まなびい塾の開催 ○ 生涯学習のまちづくりの中での社会教育の充実を図るため、「第3次中野市生涯学習基本構想」を策定する。	生涯学習課
差別をなくす市民集会、講演会の開催	○ 差別をなくす市民集会の開催 演題 インターネット上の誹謗中傷～正義を振りかざす「極端な人」の正体～ 講師 山口 真一 参加者 46人 開催日 令和7年11月8日（土）	開催時期を検討する。	差別をなくす市民集会、講演会の開催	○ 差別をなくす市民集会の開催 差別のない明るい中野市を築くため、市民一人ひとりが人権の尊さについて考える機会として市民集会を開催する。	人権・男女共同参画課
	○ 差別をなくす講演会の開催 演題 身近な思いやり、その延長が人権 講師 菊地 幸夫 参加者 51人 開催日 令和8年3月8日（日）	時宜を得たテーマを選定し、人権に関する意識の向上を図る。		○ 差別をなくす講演会の開催 人権の尊厳について、市民と共に考える機会として、差別をなくす講演会を開催する。	

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	1	男女平等への意識改革と啓発
施 策	(1)	男女平等の意識づくり

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
情報、資料の 収集、提供	○ 図書館利用の多様化に対処し、各分野にわたり広く資料を収集整備し、図書の充実を図った。 ・ 市立図書館 - 図書購入 3,236冊 - 寄贈図書等 709冊 - 視聴覚資料 - 紙芝居 33点 - C D 66点 - D V D 8点 ・ 北部分館 - 図書購入 101冊 - 寄贈図書 50冊 ・ 西部分館 - 図書購入 85冊 - 寄贈図書 53冊 ・ 豊田分館 - 図書購入 254冊 - 寄贈図書 125冊	令和7年度予算は前年度と変わらないが、物資の価格高騰により、購入できる資料の点数が減っている。また、令和7年度より分館の予算が減となっている。物資の価格高騰により購入できる資料の点数が減ることが予想される。限られた予算の中で利用者のニーズに応えつつ、専門資料や郷土資料を収集するためより厳選して購入する必要がある。	情報、資料の 収集、提供	○ 図書館利用の多様化に対処し、各分野にわたり広く資料を収集整備し、図書の充実を図る。 ・ 市立図書館 - 図書購入 3,174冊 - 視聴覚資料 46点 ・ 北部分館 - 図書購入 88冊 ・ 西部分館 - 図書購入 88冊 ・ 豊田分館 - 図書購入 340冊	図書館
多様な性に関する啓発	○ 人権教育懇談会等においてチラシを配布し、啓発に努めた。		多様な性に関する啓発	○ チラシ、広報紙等を活用し、啓発活動を行う。 ○ 市民意識調査を行い、集計結果を周知する。	人権・男女共同参画課 人権センター

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	1	男女平等への意識改革と啓発
施 策	(2)	家庭における男女共同参画の意識づくり

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
講演会や講座の開催	○ 各学校において、家庭教育に関する懇談会や講演会等を開催した。 P T A人権教育懇談会・講演会の開催 24回 3,330人	特になし	講演会や講座の開催	○ 各学校において、家庭教育に関する懇談会や講演会等を開催する。	学校教育課
「家庭の日」の啓発・普及	○ 「家庭の日」の啓発 「家庭の日」に関する取組を定める第3期中野市子ども・子育て支援事業計画に基づき市ホームページ等で啓発を行った。	引き続き周知に努める。	「家庭の日」の啓発・普及	○ 「家庭の日」の啓発 「家庭の日」に関する取組を定める第3期中野市子ども・子育て支援事業計画に基づき市ホームページ等で啓発を行う。	子育て課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	2	男女平等実現のための教育の推進
施 策	(1)	幼児教育及び学校教育における男女平等教育の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
男女が共に尊重し合える保育・教育の推進	○ 友だちと一緒に遊ぶ中で社会性を養い心身の調和と相手を思いやる心を育てる保育を行った。		男女が共に尊重し合える保育・教育の推進	○ 友だちと一緒に遊ぶ中で社会性を養い心身の調和と相手を思いやる心を育てる保育を行う。	保育課
	○ 学校教育のあらゆる場面で、男女平等教育を積極的に行った。 ○ 学校人権教育推進事業 人権尊重の基本的観点にたって支え合う学級づくりを基盤に、人間性を培う人権教育を推進した。	特になし		○ 学校教育のあらゆる場面で、男女平等教育を積極的に行う。 ○ 学校人権教育推進事業 人権尊重の基本的観点にたって支え合う学級づくりを基盤に、人間性を培う人権教育を推進する。	学校教育課
人権を尊重する教育の推進	○ 人権教育・啓発及び広報活動 人権に関する図書やDVD、部落史に関する資料の閲覧や貸し出しを行い啓発に努めた。 DVDの貸し出し 12件	新たなDVD教材を選定していく。	人権を尊重する教育の推進	○ 人権教育・啓発及び広報活動 人権に関する図書やDVD、部落史に関する資料の閲覧や貸し出しを行い啓発に努める。	人権・男女共同参画課 人権センター
	○ 個性を伸ばし、心豊かで責任と思いやりのある児童の育成のために特色ある学校づくりを推進した。 ○ いじめ・不登校問題等を家庭、地域で考えるために各学校において懇談会、研修会を開催した。	特になし		○ 地域性を生かした特色ある学校づくりを進め、心豊かな思いやりのある児童を育成する。 ○ いじめ・不登校を考える懇談会及び研修会を開催する。	学校教育課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	2	男女平等実現のための教育の推進
施 策	(1)	幼児教育及び学校教育における男女平等教育の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
人権を尊重する教育の推進	○ 小学校1年児童、中学生、保護者、教職員を対象に児童・生徒がいじめや虐待、性暴力など様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムをワークショップ形式で実施した。(CAPプログラム) ○ 小学校1、2年児童、保護者、教職員を対象に児童がいじめや虐待、性暴力など様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムをワークショップ形式で実施した。(CAPプログラム)	特になし	人権を尊重する教育の推進	○ 小学校1年児童、中学生、保護者、教職員を対象に児童・生徒がいじめや虐待、性暴力など様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムをワークショップ形式で実施する。(CAPプログラム) ○ 小学校1年児童、中学生、保護者、教職員を対象に児童・生徒がいじめや虐待、性暴力など様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムをワークショップ形式で実施する。(CAPプログラム)	学校教育課
	○ 食物アレルギーのある児童・生徒へ対応をした。 53人	アレルギー事故防止のため、注意を払う。		○ 食物アレルギーのある児童・生徒へ対応をする。	学校給食センター
性に関する教育の推進	○ 性に関する教育を推進した。	特になし	性に関する教育の推進	○ 性に関する教育を推進する。	学校教育課
こころの教育の充実	○ 学校、家庭、地域が連携し、未来を担う子どもたちを育てるため、コミュニティスクールの取組を推進した。 ○ 学校が地域の方々や体験学習を通じて、身近な地域を学ぶための学習を推進した。 ○ 社会で役割を持ち、働くことの大切さを学ぶため、キャリア教育を推進した。	特になし	こころの教育の充実	○ 学校、家庭、地域が連携し、未来を担う子どもたちを育てるため、コミュニティスクールの取組を推進する。 ○ 学校が地域の方々や体験学習を通じて、身近な地域を学ぶための学習を推進する。 ○ 社会で役割を持ち、働くことの大切さを学ぶため、キャリア教育を推進する。	学校教育課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	2	男女平等実現のための教育の推進
施 策	(1)	幼児教育及び学校教育における男女平等教育の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
教育相談の充実	○ 児童生徒等の悩みに対して、適切かつ迅速に対応し、児童生徒が安心して学習に取り組むことができるよう各学校にスクールカウンセラーを配置した。 ○ 障がいのある児童生徒に対し、保護者や関係機関と連携し、一人ひとりに応じた支援を行った。	特になし	教育相談の充実	○ 児童生徒等の悩みに対して、適切かつ迅速に対応し、児童生徒が安心して学習に取り組むことができるよう各学校にスクールカウンセラーを配置する。 ○ 障がいのある児童生徒に対し、保護者や関係機関と連携し、一人ひとりに応じた支援を行う。	学校教育課
発育発達相談等の実施	○ 発育発達相談事業 保育所10園、認定こども園1園、幼稚園1園を巡回し、保育活動における相談、支援を行うとともに、保護者を含めた個別相談を行った。 発育発達相談 延べ350人 個別相談 80件		発育発達相談等の実施	○ 発育発達相談事業 保育所、認定こども園、幼稚園を巡回し、保育活動における相談、支援を行うとともに、保護者を含めた個別相談を実施する。	子ども相談室

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	2	男女平等実現のための教育の推進
施 策	(2)	生涯を通じた学習機会の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
各種学級・講座等の学習内容の充実	○ 市民がいつでもどこでも自主的、自発的に学習できるように、学習機会の提供に努めた。		各種学級・講座等の学習内容の充実	○ 市民がいつでもどこでも自主的、自発的に学習できるように、各種学級講座を開設する。	公民館
	地域学習講座 11回 214人 生きがいつくり講座 80回 1,098人 文化教養講座 22回 963人 教育（子ども育成）講座 9回 214人 市民書道展 1回 150人 家庭教育学級 9回 106人			地域学習講座 生きがいつくり講座 文化教養講座 教育（子ども育成）講座 市民書道展 家庭教育学級	中央公民館
	生きがい大学 10回 256人 子ども教室 2回 80人 生きがいつくり講座 46回 824人 公民館開放事業 2回 559人			生きがい大学 子ども教室 生きがいつくり講座 公民館開放事業	北部公民館
	教養講座 4回 62人 家庭教育学級 11回 192人 生きがいつくり講座 42回 689人 子ども教室 4回 51人 地域づくり講座 1回 19人 生き・いき教室 5回 100人 西部・花のまちづくり事業 1回 18人 公民館開放事業 1回 104人			教養講座 家庭教育学級 生きがいつくり講座 子ども教室 地域づくり講座 生き・いき教室 西部・花のまちづくり事業 公民館開放事業	西部公民館
	高齢者学級 3回 58人 生きがいつくり・教養講座 37回 670人 地域伝統講座 1回 30人 チャレンジ子ども教室 5回 111人 文化講演会 1回 367人			高齢者学級 生きがいつくり講座 地域伝統講座 チャレンジ子ども教室 文化講演会	豊田公民館

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	2	男女平等実現のための教育の推進
施 策	(2)	生涯を通じた学習機会の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
生涯学習の推進	○ 人権教育懇談会等の開催 地域における人権教育の理解と啓発のため、人権教育懇談会等を開催した。 人権教育懇談会の開催 42回 917人 高齢者人権研修会の開催 3回 51人 幼・保人権研修会の開催 10回 492人	新たな講師の選定を行う。	生涯学習の推進	○ 人権教育懇談会等の開催 地域における人権教育の理解と啓発のため、人権教育懇談会等を開催する。	人権センター
	○ 情報紙の発行や各種講座を開催し、市民への啓発に努めた。 生涯学習情報の発行 4回 中野まなびい塾の開催 47回 803人	受講者数の増加のため、講座メニューの内容を効果的に周知する。		○ 情報紙の発行や各種講座を開催し、市民への啓発に努める。 生涯学習情報の発行 4回 中野まなびい塾の開催 生涯学習のまちづくりの中での社会教育の充実を	生涯学習課
社会人権教育の推進	○ 社会人権教育推進事業 人権尊重の観点にたって、市民が同和問題をはじめあらゆる差別に対する正しい理解と認識を深めるために、各種の懇談会を実施した。 55回 1,460人	懇談会の開催をさらに呼びかけていく。	社会人権教育の推進	○ 社会人権教育推進事業 人権尊重の観点にたって、市民が同和問題をはじめあらゆる差別に対する正しい理解と認識を深めるために、各種の懇談会を実施する。	人権センター
青少年健全育成活動の充実	○ 青少年対策事業 青少年健全育成を目的とする事業を実施した。 ・「青少年の被害・非行防止全国強調月間」に係る一斉啓発活動の実施。 子ども会リーダー研修会(小学生) 開催地区の負担が大きいことから開催を見送った。	継続実施に努める。	青少年健全育成活動の充実	○ 青少年対策事業 青少年健全育成を目的とする事業を実施する。 「青少年の被害・非行防止全国強調月間」に係る一斉啓発活動を行う。	子育て課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	2	男女平等実現のための教育の推進
施 策	(2)	生涯を通じた学習機会の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
青少年健全育成活動の充実	○ 各種イベント 各家庭において休日の活動計画を立てやすくなるように協力するとともに、生涯学習の推進を図った。 アニメ映画会 1回 10人 子供の本読み聞かせ会 12回 239人 その他創作教室 5回 72人 0歳～3歳のおはなし会 49回 490人 その他おはなし会 3回 52人 絵本ライブ 1回 39人 ○ ブックスタート事業 ファーストブック 12回 189人 ファーストバースデーブック 11回 171人 セカンドブック 12回 239人 絵本読み聞かせ出前 52回 3,808人 ○ 子ども読書週間 おはなし会スペシャル 2回 202人	青少年健全育成のためのイベント開催に係る予算確保に努めること。	青少年健全育成活動の充実	○ 各種イベント 各家庭において休日の活動計画を立てやすくなるように協力するとともに、生涯学習の推進を図る。 アニメ映画会 1回 子供の本読み聞かせ会 12回 その他創作教室 5回 0歳～3歳のおはなし会 50回 ○ ブックスタート事業 ファーストブック 12回 ファーストバースデーブック 12回 セカンドブック 12回 絵本読み聞かせ出前 52回 ○ こどものとしょかんまつり おはなし会スペシャル 2回	図書館

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	3	国際理解と交流、国際的協調の推進
施 策	(1)	国際理解と交流の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
国際交流事業に対する支援	○ 国際交流事業を実施する団体に対し補助金を交付し活動を支援する。 交付件数 0件		国際交流事業に対する支援	○ 国際交流事業を実施する団体に対し補助金を交付し活動を支援する。	商工観光課
国際感覚の育成	○ 外国語指導助手5人を配置し、市内小中学校の外国語指導にあたると同時に、国際感覚の醸成を図った。	特になし	国際感覚の育成	○ 外国語指導助手5人を配置し、市内小中学校の外国語指導にあたると同時に、国際感覚の醸成を図る。	学校教育課
支援グループの育成・強化	○ 市民国際交流団体の活動を支援する。		支援グループの育成・強化	○ 市民国際交流団体の活動を支援する。	商工観光課
国際理解のための人権の学習機会の提供	○ 人権教育懇談会等においてチラシを配布し、啓発に努めた。 ○ 人権センターまっりの開催 参加者 51人 開催日 令和7年12月6日(土) 異文化交流会(料理教室) 講師 封書勤 講演会 ふつうという思い込みに気づく 講師 伏木 久始 講座参加者の作品展示	異文化への理解の向上を図る。	国際理解のための人権の学習機会の提供	○ 多文化共生に関する情報を、広報紙等を活用して啓発活動を行う。 ○ 異文化交流と外国住民の社会参加を促進する。	人権・男女共同参画課 人権センター
国際情報の提供	○ 男女共同参画に関する各種の情報について、団体に資料等を送付した。	引き続き情報提供に努める。	国際情報の提供	○ 男女共同参画に関する各種の情報資料を収集し、啓発広報紙「交差点」への掲載や団体に資料等を送付する。	人権・男女共同参画課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	3	国際理解と交流、国際的協調の推進
施 策	(2)	在住外国人が暮らしやすい環境の整備

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
外国語版母子手帳等の作成・配布	○ 妊婦や保護者が希望する外国語/日本語併記母子健康手帳及び予防接種予診票を該当者に交付した。	希望する母子手帳等を交付することができた。	外国語版母子手帳等の作成・配布	○ 妊婦や保護者が希望する外国語/日本語併記母子健康手帳及び予防接種予診票を該当者に交付する。	健康づくり課
多言語行政サービスの情報提供	○ 市のホームページでは日本語だけでなく下記の言語による情報提供を図った。 英語 中国語 ポルトガル語 韓国語	今後の外国籍転入者の規模とニーズに合わせて、対応言語を増やすか検討をしていく。	多言語行政サービスの情報提供	○ 市のホームページでは日本語だけでなく下記の言語による情報提供を図る。 英語 中国語 ポルトガル語 韓国語	庶務課
	○ 外国語（英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、韓国語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語）ごみ分別ポスターを市公式ホームページへ公開及び希望者に配布した。	引き続き多言語対応に取り組み、在住外国人の利便性向上を図っていく。		○ 外国語（英語、中国語、ポルトガル語、タイ語、韓国語、スペイン語、ベトナム語、インドネシア語）ごみ分別ポスターを市公式ホームページへ公開及び希望者に配布する。	生活環境課
	○ 国・県及び市が発行した生活ガイドブック外国語版等を窓口を設置し、在住外国人への多言語行政サービスの情報提供を図った。	引き続き情報提供を図る。		国・県及び市が発行した生活ガイドブック外国語版等を窓口を設置し、在住外国人への多言語行政サービスの情報提供を図る。	人権・男女共同参画課

目 標	1	男女共同参画のための意識づくり
課 題	3	国際理解と交流、国際的協調の推進
施 策	(2)	在住外国人が暮らしやすい環境の整備

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
在住外国人のための学習の場の確保	○ 日本語講座の実施 在住外国人のための日本語教室 76回 500人		在住外国人のための学習の場の確保	○ 在住外国人のための日本語教室を実施する。	中央公民館
在住外国人のための雇用対策	○ 国との共同運営によるふるさとハローワークにおいて、在住外国人の相談にも応じた。		在住外国人のための雇用対策	○ 国との共同運営によるふるさとハローワークにおいて、在住外国人の相談にも応じる。	商工観光課
在住外国人相談の実施	○ 外国人生活相談の窓口となり、関係課や関係機関を紹介するなど相談支援体制の充実を図った。	引き続き実施していく。	在住外国人相談の実施	○ 外国人生活相談の窓口となり、関係課や関係機関を紹介するとともに、県等の設置する相談員・市内団体と連携を図り、相談支援体制の充実を図る。	人権・男女共同参画課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	1	男女が共に働きやすい環境の整備【女性活躍推進】
施 策	(1)	働く男女の労働環境整備

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
男女の雇用機会の均等、女性活躍推進の周知・啓発	○ 関係機関等からの資料等を、女性団体へ送付した。 ○ 男女共同参画に関する啓発広報紙「交差点」やホームページ、新聞広告により意識啓発を図った。	引き続き周知・啓発に努める。	男女の雇用機会の均等、女性活躍推進の周知・啓発	○ 関係機関等からの資料等を、女性団体等へ送付する。 ○ 男女共同参画に関する啓発広報紙「交差点」やホームページ、新聞広告により意識啓発を図る。	人権・男女共同参画課
	○ 女性のための就職支援事業の実施や女性活躍推進セミナー（長野県主催）の周知等により女性活躍推進を図った。			○ 地域女性活躍推進交付金事業の実施や女性活躍推進セミナー（長野県主催）の周知等により女性活躍推進を図る。	商工観光課
農村女性の活動支援	○ 啓発活動や農村女性の地域活動への支援を通じ、農村女性の地位向上や社会参加の推進を図った。 中野市農村女性活動推進委員会 委員 20人 北信州農村女性のつどいへの参加 参加者 22人 長野県農村女性フェスティバルへの参加 開催なし	20～30代の若い世代の参加者が少ない。	農村女性の活動支援	○ 中野市農村女性活動指針「夢プラン」に基づく啓発活動や農村女性の地域活動への支援を通じ、農村女性の地位向上や社会参加の推進を図る。 北信州農村女性のつどいへの参加 長野県農村女性フェスティバルへの参加	農業振興課
家族経営協定締結の促進	○ 農業委員会と北信農業改良普及センターが連携し、家族経営協定（我が家の楽しく暮らしましょう協定）の締結を推進した。また、女性団体と合同で交流会を開催し、女性が生きがいを持って働くための労働環境改善を図った。	農家の高齢化が課題。	家族経営協定締結の促進	○ 農業委員会と北信農業改良普及センターが連携し、家族経営協定（我が家の楽しく暮らしましょう協定）の締結を推進する。また、女性団体と合同で交流会を開催し、女性が生きがいを持って働くための労働環境改善を図る。	農業委員会事務局

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	1	男女が共に働きやすい環境の整備【女性活躍推進】
施 策	(1)	働く男女の労働環境整備

事業名	令和 7 年度実績	課題・改善点等	事業名	令和 8 年度計画	担当課
各種ハラスメント禁止の周知・啓発	○ 男女共同参画推進出前講座において、各種ハラスメント禁止の周知・啓発を図った。 男女共同参画推進出前講座 14回 306人	引き続き周知・啓発に努める。	各種ハラスメント禁止の周知・啓発	○ 男女共同参画に関する啓発広報紙「交差点」やホームページ、出前講座において意識啓発を図る。 ○ 市民意識調査を行い、集計結果を周知する。	人権・男女共同参画課
	○ 虐待防止推進チラシを配布した。 保育園児、全小・中学生の家庭 4,671枚 ○ 虐待防止推進ポスターを掲示した。 公共施設等 240枚			○ 体罰等によらない子育ての推進啓発を図るため、保育園児、小中学生の家庭に啓発用チラシを配布する。	子ども相談室

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	1	男女が共に働きやすい環境の整備【女性活躍推進】
施 策	(2)	職業能力の向上・起業（創業）支援

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
職業訓練の充実強化	○ 中野地域職業訓練センター運営事業 地域における労働者や求職者、スキルアップを目指す者を対象に各種職業訓練を行った。		職業訓練の充実強化	○ 中野地域職業訓練センター運営事業 地域における労働者や求職者、スキルアップを目指す者を対象に各種職業訓練を行う。	商工観光課
職業相談の充実	○ 職業相談事業 関係機関と連携して職業相談、就職斡旋等を行い、雇用の安定確保に努めた。 新規求人 0人、新規求職者 284人 紹 介 787件、就 職 325人		職業相談の充実	○ 職業相談事業 関係機関と連携して職業相談、就職斡旋等を行い、雇用の安定確保に努める。	商工観光課
職業関係情報の提供の充実	○ 関係機関と連携し、職業関係情報の提供の充実を図った。 ○ 労働に関する相談事業、制度等の周知を行った。 ○ 新規就職者激励大会 社会人としての自覚を促し、職場意識の高揚と職場定着を図った。		職業関係情報の提供の充実	○ 関係機関と連携し、職業関係情報の提供の充実を図る。 ○ 労働に関する相談事業、制度等の周知を行う。 ○ 新規就職者激励大会 社会人としての自覚を促し、職場意識の高揚と職場定着を図る。	商工観光課
起業（創業）に対する支援	○ 商工経営相談 関係機関と連携し、起業に対する支援を行った。		起業（創業）に対する支援	○ 商工経営相談 関係機関と連携し、起業に対する支援を行う。	商工観光課
	○ 起業支援に関する資料等を窓口置き、周知に努めた。 ○ 女性活躍推進セミナーを開催し、在宅ワーク等に関する学習の機会を提供した。1回18人	セミナーの企画・発信を強化する。		○ 起業支援に関する資料等を窓口置き、周知に努める。 ○ 女性活躍推進セミナーを開催し、在宅ワーク等に関する学習の機会を提供する。	人権・男女共同参画課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	1	男女が共に働きやすい環境の整備【女性活躍推進】
施 策	(3)	事業者への啓発

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
労働時間短縮についての啓発	○ 労働関係機関と連携し、労働時間短縮についての啓発に努めた。		労働時間短縮についての啓発	○ 労働関係機関と連携し、労働時間短縮についての啓発に努める。	商工観光課
	○ 窓口等へチラシを設置し、啓発に努めた。	多様な啓発方法を検討する。		○ 窓口へのチラシの設置により啓発に努める。 ○ 広報紙への掲載等により啓発に努める。 ○ 市民意識調査を行い、集計結果を周知する。	人権・男女共同参画課
育児・介護休業制度等の普及・促進	○ 労働関係機関と連携し、育児・介護休業制度等の普及・促進に努めた。		育児・介護休業制度等の普及・促進	○ 労働関係機関と連携し、育児・介護休業制度等の普及・促進に努める。	商工観光課
	○ 窓口等へチラシを設置し、啓発に努めた。	多様な啓発方法を検討する。		○ 窓口へのチラシの設置により啓発に努める。 ○ 広報紙への掲載等により啓発に努める。 ○ 市民意識調査を行い、集計結果を周知する。	人権・男女共同参画課
ワーク・ライフ・バランスの啓発	○ 労働関係機関と連携し、労働時間の短縮及び仕事と生活の調和の実現に向けた啓発に努めた。		ワーク・ライフ・バランスの啓発	○ 労働関係機関と連携し、労働時間の短縮及び仕事と生活の調和の実現に向けた啓発に努める。	商工観光課
女性活躍推進法の啓発	○ 労働関係機関と連携し、女性活躍推進法の啓発に努めた。		女性活躍推進法の啓発	○ 労働関係機関と連携し、女性活躍推進法の啓発に努める。	商工観光課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	1	男女が共に働きやすい環境の整備【女性活躍推進】
施 策	(3)	事業者への啓発

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
女性活躍推進法の啓発	○ 窓口等へチラシを設置し、啓発に努めた。 ○ 女性活躍推進の取組をホームページにより発信した。 ○ 事業者団体へ国・県等主催事業の情報提供を行った。	多様な啓発方法を検討する。	女性活躍推進法の啓発	○ 窓口へのチラシの設置により啓発に努める。 ○ 女性活躍推進の取組をホームページにより発信する。 ○ 事業者団体へ国・県等主催事業の情報提供を行う。	人権・男女共同参画課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】
施 策	(1)	政策・方針決定の場への女性の参画の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
審議会、委員会等への女性の参画の推進	○ 審議会、委員会等への女性登用状況を調査した。 30.1%（令和7年4月1日現在） ○ 年度内に委員等の改選を予定している審議会等に、女性の登用の一層の促進を図った。	前年より女性登用率が低下したため、一層の促進を図る。	審議会、委員会等への女性の参画の推進	○ 審議会、委員会等への女性登用状況を調査する。 令和8年度目標値 35.0% ○ 年度内に委員等の改選を予定している審議会等に、女性の登用の一層の促進を図る。	人権・男女共同参画課
	○ 投票所における男女共同参画 投票立会人等に女性の登用の促進を図った。 参議院議員通常選挙 期日前立会人等 35人 うち女性23人 衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査 期日前立会人等 33人 うち女性22人			○ 投票所における男女共同参画 投票立会人等に女性の登用の促進を図る。	選挙管理委員会事務局
女性の声を市政に反映させるための公聴活動の充実	○ 議会本会議の傍聴について、年4回発行した「議会だより」・ホームページ等でPRした。 傍聴者 延べ403人 うち女性145人		女性の声を市政に反映させるための公聴活動の充実	○ 議会本会議の傍聴について、年5回発行する「議会だより」（定例会分4回・臨時議会分1回）・ホームページ等でPRし、参加の促進を図る。	議会事務局

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】
施 策	(2)	古い慣習や制度の見直し

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
コミュニティ組織の育成・充実	○ 分館活動支援事業 分館活動交付金の交付をした。 対象 70分館 分館で実施する分館講座・高齢者人材活用事業・世代間交流事業への助成を図った。 分館講座事業 7回 271人 高齢者人材活用事業 3回 59人		コミュニティ組織の育成・充実	○ 分館活動支援事業 地域課題の学習や親睦連帯を深めるため、分館で実施する分館講座への支援を図る。	中央公民館
地域社会活動の促進	○ 中野市消防団本部分団、女性隊及び音楽隊に女性消防団員を置き、次の事業を行った。 ・春・秋の火災予防パレードに参加し火災予防広報を行った。 2回 10人 ・地区内消防団等の連携により、消防水利等の把握に努めた。 ・消防団の式典・大会及び各種訓練に参加した。 11回 21人		地域社会活動の促進	○ 中野市消防団本部分団、女性隊及び音楽隊に女性消防団員を置き、次の事業を行う。 ・春、秋の火災予防パレードに参加し火災予防広報を行う。 ・地区内消防団等の連携により、消防水利等の把握に努める。 ・消防団の式典・大会及び各種訓練に参加する。 ・独り暮らしの高齢者宅の防火診断を行う。 ・各種講習会等に参加する。 ・救護班として避難所運営の補助を行う。	消防課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】
施 策	(2)	古い慣習や制度の見直し

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
市民活動への男女共同参画の推進	○ 「ふるさと虹の会」の活動支援をした。	引き続き情報提供等の支援を行う。	市民活動への男女共同参画の推進	○ 「ふるさと虹の会」の活動支援をする。	人権・男女共同参画課
男女共同参画の学習・啓発活動の促進	○ 男女共同参画社会についての認識と理解を深める学習の機会を、広く市民に周知し、多くの参加を促した。 男女共同参画推進出前講座 14回 306人 男女共同参画セミナー 5回 86人	様々な分野から理解を深めることができるよう、内容を検討する。	男女共同参画の学習・啓発活動の促進	○ 男女共同参画社会についての認識と理解を深める学習の機会を、広く市民に周知し、多くの参加を促す。 男女共同参画推進出前講座 男女共同参画セミナー	人権・男女共同参画課
女性の参画に向けた人材育成と人材活用の促進	○ 男女共同参画社会づくりに向けた活動を効率的に進めるための意識啓発を図った。 国立女性教育会館主催「男女共同参画推進フォーラム」参加 男女共同参画セミナー 5回 86人	様々な分野から理解を深めることができるよう内容を検討する。	女性の参画に向けた人材育成と人材活用の促進	○ 男女共同参画社会づくりに向けた活動を効率的に進めるための意識啓発を図る。 国・県等主催事業参加 男女共同参画セミナー	人権・男女共同参画課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】
施 策	(3)	男女の自主的社会的参加への支援

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
公民館事業、生涯学習事業等社会教育の充実	○ 市民がいつでもどこでも自主的、自発的に学習できるよう、学習機会の提供に努めた。 (内容については1.2.2に掲載)		公民館事業、生涯学習事業等社会教育の充実	○ 市民がいつでもどこでも自主的、自発的に学習できるよう、各種学級講座を開設する。 (内容については1.2.2に掲載)	公民館
	○ 情報紙の発行や各種講座を開催し、市民への啓発に努めた。 生涯学習情報の発行 4回 中野まなびい塾の開催 47回 803人	受講者数の増加のため、講座メニューの内容を効果的に周知する。		○ 情報紙の発行や各種講座を開催し、市民への啓発に努める。 生涯学習情報の発行 4回 中野まなびい塾の開催 生涯学習のまちづくりの中での社会教育の充実を図るため、「第3次中野市生涯学習基本構想」を策定する。	生涯学習課
ボランティア活動における情報交換や交流の場の提供	○ 福祉の担い手としての市民ボランティア団体の相互の連携を図るため、社会福祉協議会を通じ活動を支援した。	継続して実施する。	ボランティア活動における情報交換や交流の場の提供	○ 福祉の担い手としての市民ボランティア団体の相互の連携を図るため、社会福祉協議会を通じ活動を支援する。	福祉課
託児の場の提供	○ リフレッシュ保育を提供し、保護者の育児負担の解消を図った。		託児の場の提供	○ リフレッシュ保育を提供し、保護者の育児負担の解消を図る。	保育課
	○ セミナーにおいて託児を実施し、子育て世代の参加を促進した。 1回 1人	子育て世代の参加が少ない。		○ セミナーにおいて託児を実施し、子育て世代の参加を促進する。	人権・男女共同参画課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】
施 策	(4)	防災分野における男女共同参画の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
災害対応に関する職員の研修・訓練	○ 男女双方の視点を取り入れた、災害対応に関する職員の研修・訓練を行った。 ・災害発生時等の現地初動要員及び避難所担当保健師説明会（5月30日）2回		災害対応に関する職員の研修・訓練	○ 男女双方の視点を取り入れた、災害対応に関する職員の研修・訓練を行う。	危機管理課
防災に関する説明会や学習会等で男女双方の視点を配慮した考えを啓発	○ 男女双方の視点を取り入れた防災体制の確立が必要であることを伝え、自主防災組織等への女性の積極的な参画を促した。 ・防災や自主防災組織の設立に関する出前講座（まなびい塾）の開催 5回 ・区役員への説明 随時	男女双方の視点を取り入れた防災体制の確立に繋げる必要がある。	防災に関する説明会や学習会等で男女双方の視点を配慮した考えを啓発	○ 男女双方の視点を取り入れた防災体制の確立が必要であることを伝え、自主防災組織等への女性の積極的な参画を促す。	危機管理課
	○ 災害発生時の救護活動や避難所の後方支援活動時において、高齢者や災害弱者に対し女性の視点からの配慮が必要なため、女性消防団員に対し研修会への積極的な参加を呼びかけた。 ○ 各種消防団事業の企画・運営に対し、女性消防団員の参加を促し男女双方の意見を取り入れた。			○ 災害発生時の救護活動や避難所の後方支援活動時において、高齢者や災害弱者に対し女性の視点からの配慮が必要なため、女性消防団員に対し研修会等への積極的な参加を呼びかける。 ○ 各種消防団事業の企画・運営について、女性団員の積極的な参加を呼びかける。	消防課

目 標	2	男女が共に社会活動へ参画するための環境づくり
課 題	2	地域社会活動への参画推進【女性活躍推進】
施 策	(4)	防災分野における男女共同参画の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
災害時における男女双方の行動力の相違に配慮した避難・行動等の共助の必要性の周知	○ 男女のニーズの違いに配慮した対策の必要性に関する事項を載せている地域防災計画を市公式ホームページで公表しているほか、出前講座（まなびい塾）時に説明した。 ・ 防災に関する出前講座（まなびい塾）5回		災害時における男女双方の行動力の相違に配慮した避難・行動等の共助の必要性の周知	○ 男女のニーズの違いに配慮した対策の必要性に関する事項を載せている地域防災計画を市公式ホームページで公表するほか、出前講座（まなびい塾）時に説明する。	危機管理課
	○ 災害発生時の救護活動や避難所の後方支援活動時において、高齢者や災害弱者に対し女性の視点からの配慮が必要なため、女性消防団員に対し研修会等への積極的な参加を呼びかけた。			○ 災害発生時の救護活動や避難所の後方支援活動時において、高齢者や災害弱者に対し女性の視点からの配慮が必要なため、女性消防団員に対し研修会等への積極的な参加を呼びかける。	消防課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	1	性の理解と生涯にわたる健康づくり
施 策	(1)	性の理解と母性保護・母子保健の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
母性保護に関する意識の啓発	○ あらゆる機会を通じ母性保護の意識づくりを図った。 ・ マタニティママ&パパクラス 11回 延べ75人 ・ 妊娠初回受診料助成事業 0人 ・ 健康をこどもにつなぐ事業（葉酸サプリメント給付事業） 182人 ○ 母子の健康の確保及び育児支援を図った。 ・ 産後ケア事業 宿泊型 26人 85日間 通所型 58人 169日間 訪問型 13人 39日間 ・ 不妊治療助成事業 夫婦10組 ・ 不育症治療助成事業 夫婦0組 ・ なかの子育て応援アプリ ユーザー数 873人	母親及び父親に対して、妊娠～子育て期における必要な情報の提供を行うことができた。今後も個々のライフスタイルに応じた情報提供を行っていく必要がある。	母性保護に関する意識の啓発	○ あらゆる機会を通じ母性保護の意識づくりを図る。 ・ マタニティママ&パパクラス 6回 延べ80人 ・ 妊娠初回受診料助成事業 5人 ・ 健康をこどもにつなぐ事業（葉酸サプリメント給付事業） 200人 ○ 母子の健康の確保及び育児支援を図る。 ・ 産後ケア事業 宿泊型 30人 90日間 通所型 60人 180日間 訪問型 15人 15日間 ・ 不妊治療助成事業 夫婦15組 ・ 不育症治療助成事業 夫婦2組 ・ なかの子育て応援アプリ ユーザー数 1,000人	健康づくり課
母性及び乳幼児の健康の保持増進事業	○ 母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、各種事業を行った。 ・ 母子保健相談指導事業 2か月児訪問 178人 3か月児健康診査 12回 192人 7か月児健康診査 12回 185人 1歳児健康診査 12回 169人 1歳6か月児健康診査 12回 205人 2歳児健康診査 12回 214人 <td>妊娠～子育て期のそれぞれの月齢等に応じた指導や相談を行うことができた。引き続き、適切な情報提供を行う必要がある。</td> <td>母性及び乳幼児の健康の保持増進事業</td> <td> ○ 母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、各種事業を行う。 ・ 母子保健相談指導事業 2か月児訪問 230人 3か月児健康診査 12回 230人 7か月児健康診査 12回 230人 1歳児健康診査 12回 230人 1歳6か月児健康診査 12回 230人 2歳児健康診査 12回 230人 3歳児健康診査 12回 230人 </td> <td>健康づくり課</td>	妊娠～子育て期のそれぞれの月齢等に応じた指導や相談を行うことができた。引き続き、適切な情報提供を行う必要がある。	母性及び乳幼児の健康の保持増進事業	○ 母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、各種事業を行う。 ・ 母子保健相談指導事業 2か月児訪問 230人 3か月児健康診査 12回 230人 7か月児健康診査 12回 230人 1歳児健康診査 12回 230人 1歳6か月児健康診査 12回 230人 2歳児健康診査 12回 230人 3歳児健康診査 12回 230人	健康づくり課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	1	性の理解と生涯にわたる健康づくり
施 策	(1)	性の理解と母性保護・母子保健の充実

事業名	令和 7 年度実績	課題・改善点等	事業名	令和 8 年度計画	担当課
母性及び乳幼児の健康の保持増進事業	3 歳児健康診査 12回 236人 乳幼児保健相談 24回 延べ182人 北信圏域発達障がい児等親子療育事業 33回 延べ201組 育児教室 16回 延べ 82組 歯っぴー親子むし歯予防教室 6 回 33組 ・ 伴走型相談支援事業 妊娠届出時の面接及びアンケート 210人 妊娠 8 か月 ごろの面接及びアンケート 170人 赤ちゃん訪問時の面接及びアンケート 187人 ・ 妊婦乳児健康診査事業 基本健診①～⑭ 2,401回 追加検査① 195回 追加検査②（2 回） 361回 追加検査③ 184回 追加検査④ 182回 超音波検査①～④（4 回） 770回 乳児（1 か月） 182人 乳児（10か月） 164人 産婦健康検査（2 回） 396回 ・ 新生児聴覚検査助成事業 196人 ・ 多胎妊娠妊婦健康診査受診助成事業 0 人 0 回		母性及び乳幼児の健康の保持増進事業	乳幼児保健相談 24回 延べ200人 北信圏域発達障がい児等親子療育事業 33回 延べ200組 育児教室 16回 延べ110組 親子で歯っぴー教室 7 回 48組 ・ 伴走型相談支援事業 妊娠届出時の面接及びアンケート 230人 妊娠 8 か月 ごろの面接及びアンケート 230人 赤ちゃん訪問時の面接及びアンケート 230人 ・ 妊産婦乳児健康診査事業 基本健診①～⑭ 2,500回 追加検査① 230回 追加検査②（2 回） 400回 追加検査③ 230回 追加検査④ 230回 超音波検査①～④（4 回） 800回 乳児（1 か月） 230人 乳児（10か月） 230人 産婦健康検査（2 回） 400回 ・ 新生児聴覚検査助成事業 230人 ・ 多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業 2 人 2 回	健康づくり課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	1	性の理解と生涯にわたる健康づくり
施 策	(1)	性の理解と母性保護・母子保健の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
母性及び乳幼児の健康の保持増進事業	- 妊婦・産婦・新生児 訪問指導事業 新生児 9人 妊産婦 187人 - 妊婦歯科健康診査事業 75人 - オプションナル新生児スクリーニング検査助成事業 1人		母性及び乳幼児の健康の保持増進事業	- 妊婦・産婦・新生児 訪問指導事業 新生児 20人 妊産婦 210人 - 妊婦歯科健康診査事業 100人 - オプションナル新生児スクリーニング検査助成事業 5人 - 拡大新生児スクリーニング検査助成事業 230人	健康づくり課
次世代の親となるための子育てへの理解	○ 各学年に応じた「命の誕生」及び「子育て」に関する知識と課題について講座を開催した。 4 中学校 12講座	継続実施に努める。	中学生の子育てへの理解促進	○ 各学年に応じた「命の誕生」及び「子育て」に関する知識と課題について講座を開催する。 4 中学校 12講座	子育て課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	1	性の理解と生涯にわたる健康づくり
施 策	(2)	「健康長寿のまち」の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
健康（教育） 相談の充実	○ 健康教育事業 集団健康教育 201回 3,457人 歯科集団健康教育 17回 258人 ○ 健康相談 総合健康相談 1,032人 重点健康相談 35人 歯科健康相談 168人	健康教育が実施できた対象は高齢者が多く、若年層や働き世代への健康教育実施が課題である。	健康（教育） 相談の充実	○ 健康教育事業 集団健康教育 200回 3,500人 歯科集団健康教育 10回 200人 ○ 健康相談 総合健康相談 1,100人 重点健康相談 100人 歯科健康相談 120人	健康づくり課
健康づくりの 推進	○ 健康づくりのための各種事業を実施し、健康増進と健康管理意識の高揚を図った。 栄養改善事業 個別 延べ 177人 集団 46回 延べ1,049人 ○ 減塩運動普及事業 尿中塩分検査 一回尿 371人 補導員 344人 ○ 健康づくりポイント事業 申請者 784人	働き世代へのアプローチが課題。	健康づくりの 推進	○ 健康づくりのための各種事業を実施し、健康増進と健康管理意識の高揚を図る。 栄養改善事業 個別 延べ 300人 集団 60回 延べ1,500人 ○ 減塩運動普及事業 尿中塩分検査 一回尿 600人 ○ 健康づくりポイント事業 参加者 700人	健康づくり課
各種健康診査 の推進	○ 疾病の早期発見、早期治療と健康管理意識の高揚を図るため、各種健(検)診を実施した。 ・ 市民健康診査事業 本健康診査（19歳～39歳の者ほか） 111回 524人 後期高齢者健康診査 （後期高齢者医療制度被保険者） 111回 1,606人 胃がん検診 バリウム検診（集団）25回 857人	働き世代へのアプローチが課題。	各種健康診査 の推進	○ 疾病の早期発見、早期治療と健康管理意識の高揚を図るため、各種健(検)診を実施する。 ・ 市民健康診査事業 本健康診査（19歳～39歳の者ほか） 111回 560人 後期高齢者健康診査 （後期高齢者医療制度被保険者） 111回 1,500人 胃がん検診 バリウム検診（集団）25回 1,000人	健康づくり課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	1	性の理解と生涯にわたる健康づくり
施 策	(2)	「健康長寿のまち」の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
各種健康診査の推進	胃内視鏡検診（施設検診） 323人 大腸がん検診 30回 3,623人 肺がん検診 94回 5,055人 乳がん検診 超音波検診（集団検診・施設検診）818人 マンモグラフィ検診（集団検診・施設検診） 1,189人 子宮がん検診（施設検診） 2,786人 歯周疾患検診 442人 前立腺がん検診 111回 1,514人 肝炎ウイルス検診 111回 392人 ○ 人間ドック等助成事業 ・ 後期高齢者医療制度被保険者の人間ドック利用促進を図るため経費の一部を助成した。 日帰り 508人 1泊2日 54人 うち脳検査 11人 肺がん検査 101人 がんドック 11人		各種健康診査の推進	胃内視鏡検診（施設検診） 350人 大腸がん検診 30回 3,900人 肺がん検診 94回 5,300人 乳がん検診 超音波検診（集団検診・施設検診） 990人 マンモグラフィ検診（集団検診・施設検診） 1,400人 子宮がん検診（施設検診） 2,900人 歯周病検診 700人 前立腺がん検診 113回 1,590人 肝炎ウイルス検診 111回 400人 ○ 人間ドック等助成事業 ・ 後期高齢者医療制度被保険者の人間ドック利用促進を図るため経費の一部を助成する。 日帰り 444人 1泊2日 53人 うち脳検査 5人 肺がん検査 86人 がんドック 7人	健康づくり課
	○ 人間ドック助成事業 ・ 35歳以上の国保被保険者の人間ドック利用の促進を図るため経費の一部を助成した。 日帰り 787人 1泊2日 68人 うち脳検査 17人 肺がん検査 127人 がんドッグ（40歳以上） 5人 ○ 特定健康診査事業 3,325人			○ 人間ドック助成事業 ・ 35歳以上の国保被保険者の人間ドック利用の促進を図るため経費の一部を助成する。 日帰り 850人 1泊2日 110人 うち脳検査 30人 肺がん検査 200人 がんドッグ（40歳以上） 30人 ○ 特定健康診査事業 3,368人	市民課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	1	性の理解と生涯にわたる健康づくり
施 策	(2)	「健康長寿のまち」の推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
運動やスポーツの実践・継続	○ 生涯スポーツの振興と市民の体力向上のため、多くの市民の参加を得て、各種教室、講習会、大会等を開催した。 スポーツ教室の開催 4 教室 25回 350人 各種スポーツ大会の開催 5 大会 839人 ○ 体育協会等各種団体の育成を図り、これらの団体が行う競技会の援助を通してスポーツ振興を図った。 市体育協会への業務委託 スポーツ専任コーチの活用団体への補助 小・中学生スポーツ大会参加への補助 ○ 学校体育施設開放事業 市内11小中学校の22施設を開放して、地域スポーツ活動の振興と健康、体力の維持増進を図った。 130団体 46,839人		運動やスポーツの実践・継続	○ 生涯スポーツの振興と市民の体力向上のため、多くの市民の参加を得て、各種教室、講習会、大会等を開催する。 スポーツ教室の開催 4 教室 各種スポーツ大会の開催 5 大会 ○ 体育協会等各種団体の育成を図り、これらの団体が行う競技会の援助を通してスポーツ振興を図る。 市体育協会への業務委託 スポーツ専任コーチの活用団体への補助 小・中学生スポーツ大会参加等への補助 ○ 学校体育施設開放事業 市内11小中学校の22施設を開放して、地域スポーツ活動の振興と健康、体力の維持増進を図る。	文化スポーツ振興課
食生活の改善	○ 食生活改善事業を実施した。 30回 延べ530人	男性に対して働きかける機会が少なかった。	食生活の改善	○ 食生活改善事業を実施する。 30回 延べ550人	健康づくり課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	2	あらゆる暴力の根絶
施 策	(1)	配偶者等による暴力、各種ハラスメントの防止の意識啓発

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
人権啓発・教育の推進	○ 法務省から委嘱されている人権擁護委員と連携し、商業施設や長野電鉄信州中野駅前において人権啓発活動を行った。	引き続き啓発活動を行う。	人権啓発・教育の推進	○ 人権擁護委員と連携し、「人権擁護委員の日」及び「人権週間」に合わせ、啓発活動や相談所を開設する。また、これに伴う広報活動を実施する。	人権・男女共同参画課
各種ハラスメント対策の推進	○ パワーハラスメントを含めた「職場におけるハラスメントに関する基本方針」に基づき、苦情処理担当窓口を引き続き設置し、職員に周知した。	ハラスメントが生じない職場環境を引き続き整備する必要がある。	各種ハラスメント対策の推進	○ 「職場におけるハラスメントに関する基本方針」を遵守し、相談・苦情の申し出の受付及び問題の解決処理を行う。	庶務課
	○ 配偶者等による暴力、各種ハラスメントの防止のため、男女共同参画推進出前講座、男女共同参画セミナー等で啓発を行った。	引き続き周知・啓発に努める。		○ 配偶者等による暴力、各種ハラスメントの防止のため、男女共同参画推進出前講座、男女共同参画セミナー等で啓発を行う。	人権・男女共同参画課
	○ パープルライトアップ、パープルリボン運動を展開し、女性に対する暴力根絶の意識啓発に努めた。			○ パープルライトアップ、パープルリボン運動を展開し、女性に対する暴力根絶の意識啓発に努める。	
	○ 虐待防止推進チラシを配布した。 保育園児、全小・中学生の家庭 4,671枚			○ 体罰等によらない子育ての推進啓発を図るため、保育園児、小中学生の家庭に啓発用チラシを配布する。	子ども相談室
	○ 虐待防止推進ポスターを掲示した。 公共施設等 240枚				

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	2	あらゆる暴力の根絶
施 策	(2)	被害者支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
女性相談窓口による被害者支援	○ 女性相談窓口 専門の女性相談員がDV（配偶者等からの暴力）をはじめ、女性の様々な悩みを聴き、県及び市の関係機関と共に解決を図った。 電話相談 453件、面接相談 101件	相談者は増加傾向。	女性相談窓口による被害者支援	○ 女性相談窓口 専門の女性相談員がDV（配偶者等からの暴力）をはじめ、女性の様々な悩みを聴き、県及び市の関係機関と共に解決を図る。	福祉課
相談窓口の連携	○ 長野県女性相談センター等と連携を取り相談指導にあたった。 ○ リモート各種研修やリモート会議へ参加した。 ○ 長野県女性相談センター相談員、中野警察署生活安全課、民生委員や市の関係機関と連携を取りながら、共に解決を図った。	継続して実施する。	相談窓口の連携	○ 長野県女性相談センター等と連携を取り相談指導にあたる。 ○ リモート各種研修やリモート会議へ参加する。 ○ 長野県女性相談センター相談員、中野警察署生活安全課、民生委員や市の関係機関と連携を取りながら、共に解決を図る。	福祉課
被害者の保護、救済のための組織の連携	○ 長野県女性相談センター等と連携を図りながら、中野警察署生活安全課とも連携を取り被害者の保護にあたった。 ○ DV等、相談に適切な対応ができるよう各種リモート研修やリモート会議へ参加した。長野県女性相談センター相談員、中野警察署生活安全課、民生委員や市の関係機関と連携を取りながら、共に解決を図った。	継続して実施する。	被害者の保護、救済のための組織の連携	○ 長野県女性相談センター等と連携を図りながら、必要に応じ女性保護施設や母子生活支援施設を活用し、被害者の保護にあたる。また、警察とも連携を取りながら保護、救済にあたる。 ○ DV等、相談に適切な対応ができるよう各種研修や連絡会議へ参加し、長野県女性相談センター相談員、警察、民生委員や市の関係機関と連携を取りながら、共に解決を図る。	福祉課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(1)	子育て支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
子育て相談・支援の充実	○ 子ども相談事業 乳幼児から18歳までの子ども相談を行った。また、専用電話による各種相談に対応した。 子ども相談件数 延べ4,733件 ○ 子どもサポート連絡協議会 虐待を始めとする要保護児童及び問題を抱える児童等の適切な保護及び支援を行うため、情報交換や支援内容の協議を行い、関係機関との連携を図った。 協議会1回 実務者会議3回		子育て相談・支援の充実	○ 子ども相談事業 18歳になる年度末までの子どもとその家族の様々な案件に対して相談を行う。 また、専用電話による各種相談に対応する。 ○ 子どもサポート連絡協議会 虐待を始めとする要保護児童及び問題を抱える児童等の適切な保護及び支援を行うため、情報交換や支援内容の協議を行い、関係機関との連携を図る。 協議会1回 実務者会議3回	子ども相談室
	○ 児童手当給付事業 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援する観点から、高校生年代（高校修了）までの児童を対象に、児童手当を支給した。	適切な実施に努める。		○ 児童手当給付事業 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援する観点から、高校生年代（高校修了）までの児童を対象に、児童手当を支給する。	子育て課
子育て支援拠点施設・子育て支援センターの運営	○ 子育て支援センター運営事業 中央・豊田子育て支援センターを運営し、子育て家庭の育児支援の充実を図った。また、豊田子育て支援センターにおいて、一時預かり事業を実施し、保護者の育児負担の軽減を図った。 ○ 子育て支援拠点施設管理事業 子育て支援拠点施設（HUBLIC）を運営し、子育て家庭の育児支援の充実を図った。また、一時預かり事業を実施し、保護者の育児負担の軽減を図った。	希望に応じて適切な実施に努める。	子育て支援拠点施設・子育て支援センターの運営	○ 子育て支援センター運営事業 中央・豊田子育て支援センターを運営し、子育て家庭の育児支援の充実を図る。また、豊田子育て支援センターにおいて、一時預かり事業を実施し、保護者の育児負担の軽減を図る。 ○ 子育て支援拠点施設管理事業 子育て支援拠点施設（HUBLIC）を運営し、子育て家庭の子育て支援の充実を図る。また、一時預かり事業を実施し、保護者の育児負担の軽減を図る。	子育て課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(1)	子育て支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
子育て支援拠点施設・子育て支援センターの運営	○ 子育て相談 子育て支援拠点施設及び子育て支援センターで、保健師などによる各種相談を実施した。 52回 261件	希望に応じて適切な実施に努める。	子育て支援拠点施設・子育て支援センターの運営	○ 子育て相談 子育て支援拠点施設及び子育て支援センターで、保健相談を実施する。	子育て課
多様な保育サービスの充実	○ 保育所運営事業 保育の必要性の認定を受けた児童等を保育所に受け入れ、多様な子育てニーズに対応しながら、個々の子どもの個性や発達段階に応じた保育を行った。 入園者数（R7.4.1現在数） 公立保育所 7園 545人 私立保育所 1園 89人 認定こども園 3園 1号 60人 2・3号 313人 小規模保育事業所 2園 35人 ○ 特別保育事業 保護者の就労形態の多様化による保育時間の延長及び保護者の疾病等により、一時的に保育の必要な児童の保育を行った。 延長保育 公立 7園 一時的保育 公立 3園 休日保育 公立 1園 病児・病後児保育 1施設 ○ 民間保育所特別保育事業等補助事業 私立保育所で行う病後児保育、延長保育等の特別保育事業及び認可外保育所で行う3歳未満児の保育に対し補助を行った。		多様な保育サービスの充実	○ 保育所運営事業 保育の必要性の認定を受けた児童等を保育所に受け入れ、多様な子育てニーズに対応しながら、個々の子どもの個性や発達段階に応じた保育を行う。 入園者数（R8.4.1現在数） 公立保育所 7園 524人 私立保育所 1園 87人 認定こども園 3園 1号 57人 2・3号 304人 小規模保育事業所 2園 29人 ○ 特別保育事業 保護者の就労形態の多様化による保育時間の延長及び保護者の疾病等により、一時的に保育の必要な児童の保育を行う。 延長保育 公立 7園 一時的保育 公立 3園 休日保育 公立 1園 病児・病後児保育 1施設 ○ 民間保育所特別保育事業等補助事業 私立保育所及び認定こども園の特別保育等に対し補助を行う。また、認可外保育施設の運営費の一部を補助し、入所児童の処遇改善を図る。	保育課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(1)	子育て支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
多様な保育サービスの充実	私立保育所 1 園 認定こども園 3 園 認可外保育所 1 園 小規模保育事業 2 園 ○ 幼児教育振興事業 私立幼稚園の助成と就園児家庭の保育料の軽減のため補助を行った。 私立幼稚園 1 園		多様な保育サービスの充実	私立保育所 1 園 認定こども園 3 園 認可外保育所 1 園 小規模保育事業 2 園 ○ 幼児教育振興事業 私立幼稚園の助成と就園児家庭の保育料の軽減のため補助を行う。 私立幼稚園 1 園	保育課
ファミリーサポートセンター事業の推進	○ 育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方を会員とする相互援助活動の調整を行った。 利用回数 10回	適切な実施に努める。	ファミリーサポートセンター事業の推進	○ 育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方を会員とする相互援助活動の調整をする。	子育て課
放課後児童の健全育成	○ 児童センター運営事業 留守家庭児童等に適切な居場所を提供し、児童の健全育成を図った。 (中野・平野) ○ 放課後児童健全育成事業 指定管理者により放課後児童クラブを開設し下校後、自宅に保護者等が不在である児童の健全育成を図った。	適切な実施に努める。	放課後児童の健全育成	○ 児童センター運営事業 留守家庭児童等に適切な居場所を提供し、児童の健全育成を図る。 (中野・平野) ○ 放課後児童健全育成事業 指定管理及び委託により放課後児童クラブを開設し下校後、自宅に保護者等が不在である児童の健全育成を図る。	子育て課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(1)	子育て支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
放課後児童の健全育成	登録児童数 中野児童センター放課後児童クラブ 137人 平野児童センター放課後児童クラブ 74人 中野放課後児童クラブ 117人 日野放課後児童クラブ 24人 延徳放課後児童クラブ 49人 平野放課後児童クラブ 74人 高丘放課後児童クラブ 85人 高社放課後児童クラブ 167人 豊田放課後児童クラブ 52人 学童保育やまびこクラブ 29人 ○ 放課後子ども教室推進事業（ぽっぷ教室） 小学生を対象として、放課後に安全安心な活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に学習やスポーツ、文化活動等を行った。 登録児童数 日野小学校 21人 延徳小学校 44人 高丘小学校 18人 豊田小学校 30人 高社小学校 51人 平野小学校 22人 中野小学校 35人	適切な実施に努める。	放課後児童の健全育成	中野児童センター放課後児童クラブ 平野児童センター放課後児童クラブ 中野放課後児童クラブ 日野放課後児童クラブ 延徳放課後児童クラブ 平野放課後児童クラブ 高丘放課後児童クラブ 高社放課後児童クラブ 豊田放課後児童クラブ 学童保育やまびこクラブ ○ 放課後子ども教室推進事業（ぽっぷ教室） 小学生を対象として、放課後に安全安心な活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に学習やスポーツ、文化活動等を行う。 登録児童数 日野小学校 20人 延徳小学校 40人 高丘小学校 20人 豊田小学校 30人 高社小学校 40人 平野小学校 20人 中野小学校 30人	子育て課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(2)	高齢者福祉・障がい者福祉の充実

事業名	令和 7 年度実績	課題・改善点等	事業名	令和 8 年度計画	担当課
地域包括ケアシステムの構築	○ 家族介護者支援事業 要介護高齢者等の家庭介護者に対して、各種支援事業を実施し介護者の負担軽減を図った。 介護用品給付事業 延2,437件 ○ 老人ホーム入所措置事業 居宅での生活が困難な虚弱高齢者等を施設へ入所措置し、生活の維持向上を図った。 養護老人ホーム 2 施設 25人 特別養護老人ホーム 1 施設 0人 ○ 介護保険制度を円滑に運営するため介護保険事業計画に基づき、事業を実施した。 要介護認定申請のあった者に対し要介護認定を行った。 要支援 1 155人 要支援 2 154人 要介護 1 356人 要介護 2 237人 要介護 3 228人 要介護 4 302人 要介護 5 206人 合 計 1,638人		地域包括ケアシステムの構築	○ 家族介護者支援事業 要介護高齢者等の家庭介護者に対して、各種支援事業を実施し介護者の負担軽減を図る。 介護用品給付事業 延べ3,000件 ○ 老人ホーム入所措置事業 居宅での生活が困難な虚弱高齢者等を施設へ入所措置し、生活の維持向上を図る。 養護老人ホーム 2 施設 30人 特別養護老人ホーム 1 施設 2人 ○ 介護保険制度の円滑な実施と健全な運営を図る。 要介護（支援）認定者 2,000人	高齢者支援課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(2)	高齢者福祉・障がい者福祉の充実

事業名	令和 7 年度実績	課題・改善点等	事業名	令和 8 年度計画	担当課
地域包括ケアシステムの構築	- 第 1 号被保険者（65歳以上の者）から保険料の徴収を行った。 特別徴収 13, 827人 普通徴収 1, 502人 合 計 15, 329人 - 利用者負担額の軽減事業を行った。 社会福祉法人等による利用者負担軽減事業 対象者 44人 ○ 老人福祉計画・介護保険事業計画（令和 6 年度～8 年度）に基づきサービス提供体制の確保と質の高いサービスの提供に努めた。		地域包括ケアシステムの構築	- 第 1 号被保険者（65歳以上の者）から保険料の徴収を行う。 特別徴収 11, 920人 普通徴収 1, 050人 合 計 12, 970人 - 利用者負担額の軽減事業を行う。 社会福祉法人等による利用者負担軽減事業 対象予定者 45人 ○ 老人福祉計画・介護保険事業計画（令和 6 年度～8 年度）に基づきサービス提供体制の確保と質の高いサービスの提供に努める。	高齢者支援課
障がい者との交流の推進	○ 精神に障がいのある方に、通所での作業訓練、社会復帰のための生活訓練や作業訓練を行った。 ○ 身体に障がいのある方の通所での各種講座への参加や作業訓練により社会参加を図った。 ○ 心身障がい児とその保護者が、通所により訓練を受けることができる事業を行った。	継続して実施する。	障がい者との交流の推進	○ 精神に障がいのある方に、通所での作業訓練、社会復帰のための生活訓練や作業訓練を行う。 ○ 身体に障がいのある方の通所での各種講座への参加や作業訓練により社会参加を図る。 ○ 心身障がい児とその保護者が、通所により訓練を受けることができる事業を行う。	福祉課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(2)	高齢者福祉・障がい者福祉の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
障がい者との交流の推進	○ 精神に障がいのある方の社会復帰及び収入の安定を図るため、作業訓練で育てた花苗を花のまちづくり推進事業により、購入及び植栽を行った。 購入実績（社会福祉協議会分） 夏苗 3,993株 秋苗 3,735株 合計 7,728株	特になし	障がい者との交流の推進	○ 精神に障がいのある方の社会復帰及び収入の安定を図るため、作業訓練で育てた花苗を花のまちづくり推進事業により、購入及び植栽を行う。	都市建設課
障がい福祉サービスの充実	○ 居宅介護給付事業 日常生活を営むのに支障がある障がい者等の家庭が、介護・家事援助サービスを受けるため、給付費を支給することにより福祉の増進に努めた。 ○ 生活介護給付事業 常時介護を必要とする障がい者が、昼間、入浴、食事等の介護を受けるとともに創作的活動、又は生産活動の場を確保するため給付費を支給することにより、福祉の増進に努めた。 ○ 障がい児施設措置事業 障がい児の日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等発達支援を受けるための給付費を支給することにより福祉の増進に努めた。	継続して実施する。	障がい福祉サービスの充実	○ 居宅介護給付事業 日常生活を営むのに支障がある障がい者等の家庭が、介護・家事援助サービスを受けるため、給付費を支給することにより福祉の増進に努める。 ○ 生活介護給付事業 常時介護を必要とする障がい者が、昼間、入浴、食事等の介護を受けるとともに創作的活動、又は生産活動の場を確保するため給付費を支給することにより、福祉の増進に努める。 ○ 障がい児施設措置事業 障がい児の日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等発達支援を受けるための給付費を支給することにより福祉の増進に努める。	福祉課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(2)	高齢者福祉・障がい者福祉の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
障がい福祉サービスの充実	○ 短期入所給付事業 障がい者等の介護者が、一時的に家庭において介護できないとき施設等で介護を受けるため、給付費を支給することにより介護者の負担軽減を図った。 ○ 共同生活援助給付事業 障がい者等が地域で生活援助を受けるため、給付費を支給することにより福祉の増進を図った。 ○ 在宅重度心身障がい者介護慰労金支給事業 家庭で重度心身障がい（児）者の日常生活の世話をしている者に介護慰労金を支給した。	継続して実施する。	障がい福祉サービスの充実	○ 短期入所給付事業 障がい者等の介護者が、一時的に家庭において介護できないとき施設等で介護を受けるため、給付費を支給することにより介護者の負担軽減を図る。 ○ 共同生活援助給付事業 障がい者等が地域で生活援助を受けるため、給付費を支給することにより福祉の増進を図る。 ○ 在宅重度心身障がい者介護慰労金支給事業 家庭で重度心身障がい（児）者の日常生活の世話をしている者に介護慰労金を支給する。	福祉課
高齢者在宅福祉サービスの充実	○ 在宅要援護高齢者対策事業 在宅の寝たきり高齢者等に対して各種サービスを実施し、在宅生活の維持向上を支援した。 ・ 要介護高齢者等理容料・美容料助成事業 利用件数 延369件 ・ 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 補助件数 7件 ・ 要介護高齢者等通院費等助成事業 利用件数 延1,586件		高齢者在宅福祉サービスの充実	○ 在宅要援護高齢者対策事業 在宅の寝たきり高齢者等に対して各種サービスを実施し、在宅生活の維持向上を支援する。 ・ 要介護高齢者等理容料・美容料助成事業 利用件数 延べ400件 ・ 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 補助件数 5件 ・ 要介護高齢者等通院費等助成事業 利用件数 延べ2,000件	高齢者支援課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	3	子育て・介護制度の充実
施 策	(2)	高齢者福祉・障がい者福祉の充実

事業名	令和 7 年度実績	課題・改善点等	事業名	令和 8 年度計画	担当課
住宅・施設の バリアフリー 化の推進	○ 障がい者にやさしい住宅改良促進事業により実施した。	継続して実施する。	住宅・施設の バリアフリー 化の推進	○ 障がい者にやさしい住宅改良促進事業により実施する。	福祉課
	○ 介護保険事業、高齢者にやさしい住宅改良促進事業の中で実施した。			○ 介護保険事業、高齢者にやさしい住宅改良促進事業の中で実施する。	高齢者支援課
	○ やさしい歩道づくり基本計画に基づき、事業を実施した。 市道南宮線 1 号・2 号 L=334m(両側)	特になし		○ バリアフリーに配慮した歩道改良を推進する。 市道中野 5 号線 L=155m(両側)	都市建設課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	4	生活の安定と生きがいがづくり
施 策	(1)	生きがいがづくりの推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
活躍できる環境づくりへの支援	○ シルバー人材センター事業補助事業 法人事業に対して補助を行い、高齢者の労働能力の活用促進を図った。 会員数 744人 (内中野市) 532人 ○ シニア大学 県で行うシニア大学への参加を促した。		活躍できる環境づくりへの支援	○ シルバー人材センター事業補助事業 法人事業に対して補助を行い、高齢者の労働能力の活用促進を図る。 会員数 743人 (内中野市) 580人 ○ シニア大学 県で行うシニア大学への参加を促す。	高齢者支援課
健康と生きがいがづくりの推進	○ 高齢者生きがい対策事業 高齢者の生きがいを高めるため、教養の向上、スポーツ活動等の事業を行い、社会参加の促進を図った。 高齢者センター運営事業 利用者数 797人 老人クラブ活動助成事業 17クラブ 572人 ○ シルバー乗車券・温泉利用助成給付事業 給付者 11,631人		健康と生きがいがづくりの推進	○ 高齢者生きがい対策事業 高齢者の生きがいを高めるため、教養の向上、スポーツ活動等の事業を行い、社会参加の促進を図る。 高齢者センター運営事業 利用者数 1,000人 老人クラブ活動助成事業 18クラブ 542人 ○ シルバー乗車券・温泉利用助成給付事業 給付者 11,653人	高齢者支援課
	○ 市内在住70才以上の方を対象に、観覧料を無料とした。 (中山晋平記念館： 50人) (高野辰之記念館： 131人)	観覧料無料周知機会をより多く確保する。	健康と生きがいがづくりの推進	○ 市内在住70才以上の方を対象に、観覧料を無料とする。 (中山晋平記念館) (高野辰之記念館)	文化スポーツ振興課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	4	生活の安定と生きがいがづくり
施 策	(1)	生きがいがづくりの推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
介護予防・自立生活の支援	○ 独り暮らし高齢者対策事業 独り暮らし高齢者に対して各種サービスを実施し、孤独感の解消等住宅生活の維持向上を支援した。 高齢者日常生活用具給付(貸与)事業 緊急通報装置貸与 110件 火災警報機 1台 高齢者世帯等通院費等助成事業 独り暮らし世帯 延3,765件 老々世帯 延842件 配食サービス事業 延20,087食 ○ 介護予防普及啓発事業 地域全体で介護予防に関する知識とその重要性について認識を共有し、高齢者自らの自主的な介護予防への取組を支援した。「機能向上」「生活習慣改善」に効果的な事業を実施した。 認知症講演会 1回 認知症サポーター養成講座 14回 認知症サポーターステップアップ講座 3回 わかがえり教室 24回 脳元気！体らくらく教室 36回 さんさん講座 15回 熟年男の部活動～運動の時間ですよ～12回 フレ！フレ！介護予防サポーター養成教室 14回 フレ！フレ！サポーターステップアップ教室 2回 お口きたえて体も元気教室 24回		介護予防・自立生活の支援	○ 独り暮らし高齢者対策事業 独り暮らし高齢者に対して各種サービスを実施し、孤独感の解消等住宅生活の維持向上を支援する。 高齢者日常生活用具給付(貸与)事業 緊急通報装置貸与 150件 火災警報機 8台 高齢者世帯等通院費等助成事業 独り暮らし世帯 延べ 4,300件 老々世帯 延べ 950件 配食サービス事業 延べ22,800食 ○ 介護予防普及啓発事業 地域全体で介護予防に関する知識とその重要性について認識を共有し、高齢者自らの自主的な介護予防への取組を支援する。「機能向上」「生活習慣改善」に効果的な事業を実施する。 認知症講演会 1回 認知症サポーター養成講座 20回 認知症サポーターステップアップ講座 3回 わかがえり教室 24回 脳元気！体らくらく教室 36回 さんさん講座 15回 熟年男の部活動～運動の時間ですよ～24回 フレ！フレ！介護予防サポーター養成教室 14回 フレ！フレ！サポーターステップアップ教室 1回 お口きたえて体も元気教室 24回	高齢者支援課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	4	生活の安定と生きがいのづくり
施 策	(1)	生きがいのづくりの推進

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
介護予防・自立生活の支援	○ 地域介護予防活動支援事業 高齢者が健康づくり、介護予防活動を主体的に継続して行えるよう、サロンや自主グループ等へ運動の専門職を派遣し、運動指導を行った。 みんなでなっちょ！体操出前講座 グループ活動支援 58回 体験講座 4回 介護予防自主グループ育成 7回		介護予防・自立生活の支援	○ 地域介護予防活動支援事業 高齢者が健康づくり、介護予防活動を主体的に継続して行えるよう、サロンや自主グループ等へ運動の専門職を派遣し、運動指導を行う。また地域等で自主グループ育成を支援する。 みんなでなっちょ！体操出前講座 グループ活動支援 60回 体験講座 4回 介護予防自主グループ育成 7回	高齢者支援課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	4	生活の安定と生きがいづくり
施 策	(2)	ひとり親家庭の支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
自立促進と生活の安定支援	○ 母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 母子家庭の母又は父子家庭の父が、自主的に行う職業能力開発のための経費に対し給付金を支給する制度を周知し、自立の促進を図った。 ○ 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 母子家庭の母又は父子家庭の父の就職の際に有利であり、かつ、生活の安定に資する資格の取得を促進するため、当該資格に係る養成訓練の受講期間中の生活の不安を解消することを目的として給付金を支給するとともに、当該養成訓練修了後の生活の負担を軽減することを目的として給付金を支給する制度を周知し、自立の促進を図った。 ○ ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金事業 高等学校を卒業していない母子家庭の母又は父子家庭の父及びその児童が高等学校を卒業した者と同程度の学力を有すると認められる高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す場合において、対象講座の受講費用の軽減を図り、その学びを支援することを目的として給付金を支給する制度を周知し、自立の促進を図った。 ○ ひとり親家庭等医療費給付事業 配偶者のいない女子又は男子で、18歳未満児童を扶養にしている者とその児童等に医療費の自己負担の一部を給付し、自己負担の軽減を図った。	継続して実施する。 継続して実施する。 継続して実施する。	自立促進と生活の安定支援 自立促進と生活の安定支援 自立促進と生活の安定支援	○ 母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 母子家庭の母又は父子家庭の父が、自主的に行う職業能力開発のための経費に対し給付金を支給する制度を周知し、自立の促進を図る。 ○ 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 母子家庭の母又は父子家庭の父の就職の際に有利であり、かつ、生活の安定に資する資格の取得を促進するため、当該資格に係る養成訓練の受講期間中の生活の不安を解消することを目的として給付金を支給するとともに、当該養成訓練修了後の生活の負担を軽減することを目的として給付金を支給する制度を周知し、自立の促進を図る。 ○ ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金事業 高等学校を卒業していない母子家庭の母又は父子家庭の父及びその児童が高等学校を卒業した者と同程度の学力を有すると認められる高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す場合において、対象講座の受講費用の軽減を図り、その学びを支援することを目的として給付金を支給する制度を周知し、自立の促進を図る。 ○ ひとり親家庭等医療費給付事業 配偶者のいない女子又は男子で、18歳未満児童を扶養にしている者とその児童等に医療費の自己負担の一部を給付し、自己負担の軽減を図る。	福祉課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	4	生活の安定と生きがいづくり
施 策	(2)	ひとり親家庭の支援の充実

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
	○ 児童扶養手当給付事業 ひとり親世帯等に対して児童扶養手当を給付し、生活の安定と自立の促進を図った。			○ 児童扶養手当給付事業 ひとり親世帯等に対して児童扶養手当を給付し、生活の安定と自立の促進を図る。	
相談・援助体制の充実	○ ひとり親家庭・自立支援事業 母(父)子家庭及び寡婦の生活全体についての相談と、自立のための就業支援を行った。	継続して実施する。	相談・援助体制の充実	○ ひとり親家庭・自立支援事業 母(父)子家庭及び寡婦の生活全体についての相談と、自立のための就業支援を行う。	福祉課

目 標	3	男女が互いに支え合う自立した生活づくり
課 題	4	生活の安定と生きがいづくり
施 策	(3)	生活の安定

事業名	令和7年度実績	課題・改善点等	事業名	令和8年度計画	担当課
消費者教育の充実	○ 「くらし 得情報」の各施設及び民生委員等へ配布し情報提供をした。 ○ 消費生活センターにて、消費生活相談を実施した。 205件 ○ 消費者被害の防止のため啓発、広報を実施した。	引き続き、消費者被害の防止のため、啓発を図っていく。	消費者教育の充実	○ 「くらし 得情報」を各施設及び民生委員等へ配布し情報提供をする。 ○ 消費生活センターで、消費生活相談を実施する。 ○ 消費者被害の防止のため啓発、広報を実施する。	消費生活センター
農業者年金制度の普及	○ 農業家族経営協定の普及促進に合わせ、女性の農業者年金加入を促進し、生活環境の改善を図った。 令和7年度加入女性実績 6人	農業経営の安定が課題。	農業者年金制度の普及	○ 農業家族経営協定の普及促進に合わせ、女性の農業者年金加入を促進し、生活環境の改善を図る。	農業委員会事務局
年金制度の情報提供	○ 市民の年金に対する理解や信頼を深めるために、窓口において、各種届出等の年金相談やパンフレットの配布及び広報紙への掲載等により年金制度の周知・啓発を図った。 ・ 「広報なかの」 への記事掲載 (毎月及び特集号1回 計12回) ・ 市公式ホームページへの掲載	引き続き、年金制度の周知、啓発を図っていく。	年金制度の情報提供	○ 市民の年金に対する理解や信頼を深めるために、窓口において、各種届出等の年金相談やパンフレットの配布及び広報紙への掲載等により年金制度の周知・啓発を図る。 ・ 「広報なかの」 への記事掲載 (毎月及び特集号) ・ 市公式ホームページへの掲載	市民課